



ひとりひとりに、未来を発掘。  
**京葉学院**

# ライオン校

京葉学院がライオン施設の名前をつけました。  
私たちは、千葉市動物公園を応援しています。

京葉学院

住所:千葉市中央区新千葉2-8-7 TEL:043-244-1010

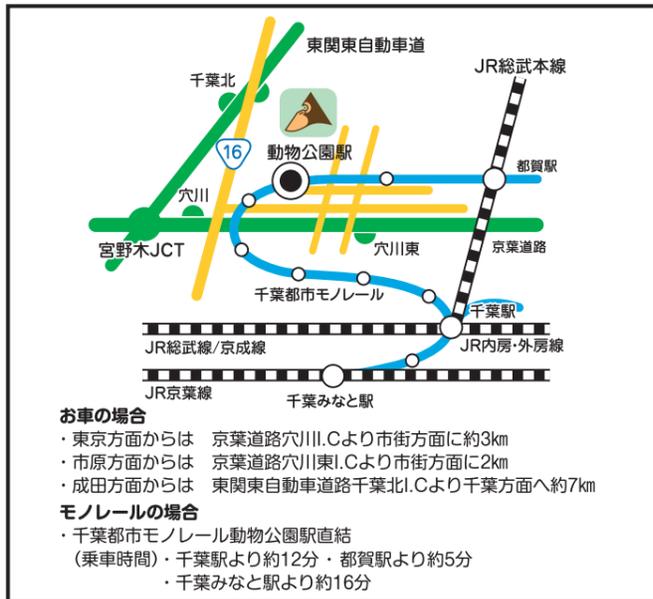
## ツイッターのお知らせ

飼育係の撮影した写真やリアルタイムな園内の情報などなど千葉市動物公園公式Twitterアカウント @ChibaZoo  
フォロワー数現在77,468(8月31日現在)




## アクセス

- 開園時間 午前9時30分～午後4時30分まで  
(最終入園:午後4時まで)
  - 休園日 毎週水曜日  
(水曜日が休日の場合は翌日)
  - 入園料 ◆大人(高校生以上)…700円  
◆中学生以下…無料
- お得な年間パスポート**  
◆大人…2,500円  
団体割引:有料人数30名以上で2割引
- 駐車場 ◆普通車700円 ◆大型車2,800円  
(閉門時間:午後5時)



2016年4月から入園料と休園日が変わりました

●<http://www.city.chiba.jp/zoo/>



**スマホをかざしてびっくり**

下記アプリをダウンロードして表紙をスキャンすると「オリジナルフォトフレーム」がダウンロードできます



QRコードやCOCOAR2でアプリを検索

### 2017年7月末現在の飼育数

哺乳類	59種	611点
鳥類	60種	272点
爬虫類	7種	37点
両生類	1種	2点
魚類	4種	510点
<b>総計</b>	<b>131種</b>	<b>1432点</b>

## 動物公園サポーターの募集

千葉市動物公園を応援していただける個人、法人サポーターを募集しています。  
寄附金は個人1口1,000円、法人1口10,000円で何口でも寄附いただけます。  
寄附していただいたお金は動物たちのエサ代や園内サービスの充実に使われます。

**特典**

- 1 当園オリジナルグッズ
- 2 サポーターズデーへのご招待
- 3 動物公園に関する情報のご提供

問い合わせ先 電話043-252-7566

どうぶつこうえんニュース第103号 平成29年9月15日発行  
編集・発行 千葉市動物公園 ちばZOO編集委員会  
〒264-0037 千葉市若葉区源町280番地 Tel 043-252-1111(代) Fax 043-255-7116

●動物取扱業名称/千葉市動物公園 園長 石田 聡 ●所在地/千葉市若葉区源町280 ●種別/展示・貸出・保管・販売  
●登録番号/展示 第50015号・貸出 第30016号・保管 第20200号・販売 第10205号  
●登録年月日/展示 H29.7.30 貸出・保管・販売 H28.11.7 ●有効期間の末日/展示 H34.7.29 貸出・保管・販売 H33.11.6 ●動物取扱責任者/高木淳子

# ちばZOO どうぶつこうえん ニュース



**ナマケモノ**

**No. 103**  
2017 Autumn

今年のフェスは3日間開催!  
11月3日(祝金)～11月5日(日)

11月5日(日)に  
アニマルコスプレ姿で  
来園された方は  
なんと  
**入園無料!**

**千葉市動物公園**  
Chiba Zoological Park

### 目次 contents

- ・Director's Eye ..... 1
- ・コラボイベント「けものフレンズ」
- ・時空を超えた贈り物 ..... 2
- ・シロオリックスの新しい仲間、ビビ
- ・ちばZOOフェスタ2017 ..... 3 4
- ・GO!GO!ボランティア ..... 5
- ・森由民の「おすすめ千葉ZOO」
- ・楽しく学べる動物公園をめざして ..... 6
- ・守ろう!千葉のカメ ニホンシシガメ

# Director's Eye

## 吊り橋作戦



海外の野生動物と直接関係する組織や機関は日本にはほとんどないといってよい。その数少ないものの代表が動物園と大学である。大学の場合、研究が中心となるので、実際の保護活動からは少し距離を置かねばならない。すると残るは動物園ということになる。

動物園の人たちは、希少になった動物たちの保護には関心がある。でも、仕事で海外に調査や保護活動に出かけていくことはほとんど不可能である。そこでそれ等をつなぐ組織としてNPOの役割は大きい。ボルネオ保全トラストが動物園との連携を呼びかけるのはそのためだ。



動物園と連携して事業を行った例に、吊り橋作戦がある。樹上性の動物を飼育するときに使われる道具に消防ホースがある。消防署で古く

なつたホースを支柱と支柱の間を結べば、立派な枝になる。こうした擬似枝はオランウータンやテナガザルの展示に使われている。この技術を活用し野生で役立てたのが吊り橋である。例えばオランウータンは水が好きではない。樹林の間に川が流れているとその川を渡るのは至難の業になる。そこで、消防ホースの登場である。ホースを編んで強化して、川をまたぐように木の幹に縛り付ける。そうして吊り橋をつくり、自由に空中を行き来できるようにした。ボルネオのキナバタンガン川の支流には現在6本の吊り橋がかけられており、その内3本は日本の動物園関係者が十数人、現地に行って作ったものだ。実際にオランウータンが渡っているのがビデオカメラで確認されている。

また野生で保護されたゾウのリハビリセンターも、「ボルネオ恩返しプロジェクト」と銘打って、旭山動物園と協力して建設、運営している。

千葉市動物公園 園長 石田 戡(おさむ)

# 千葉市動物公園



イベント期間 9:30~16:30(最終入園16:00)

9月16日(土)~10月15日(日)



## コラボイベント 開催決定!!

参加費  
無料

すごい! 動物観察ってたのしー!

## クイズラリー

園内のクイズに答えて

オリジナルポストカードをGETしよう!

※数に限りがありますので、なくなり次第終了となります。



- ツイートすると特別参加賞が!!
- 全問正解者には抽選で特大缶バッジ(15cm)プレゼント



## グッズ販売

オリジナル缶バッジ(5種)  
ボールペン等



## パネル展示

フレンズのパネルが園内に!  
探してみてね!



～フタユピナマケモノ、25年ぶりの出産～

## 時空を超えた贈り物



5月30日の朝、バードホールの掃除を始めると、動物科学館の観路の清掃員の方が、「ナマケモノが赤ちゃんを抱いているよ」。思わず「エーッ、ウソやろ」。ちょうど梯子のところにとまっていたので、急いで登り、母親と鼻先がくっ付かんばかりに観察。いました！母親の前肢の脇から、小さな爪が付いた小さな腕が、母親の毛をしっかりと掴んでいました。実に四半世紀ぶりの出産です。でも、この時、少し、合点がいったのでした。この母親は、3月の初め頃から、普段は姿を見せないのに、午後のエサやりの時間に決まって姿を見せるようになり、エサを待つようになっていたのでした。食欲の亢進から、妊娠を疑ったこともありましたが、彼らは葉食動物で、いつも腹部が、太鼓腹のように膨らんでいるのが特徴で、妊娠していても分かりづらいのです。そしてなにより、かなりの高齢で、妊娠するわけがないという先入観が、妊娠という疑いを打ち消してしまっていたのでした。さて、このような高齢個体が出産するケース自体も珍しいのですが、何よりも、お乳が出るのかがもっと問題でした。出産2日目に、割と近づけるところにいた時に、子の横から手を滑り込ませて、乳首を少しつつまんで見ました。すると、乳汁が少し染み出てきたのです。こんな量で足りるのかという不安はありましたが、とりあえず泌乳していることで一安心。子の名前は「テラス」。ギリシア語で「奇跡」という意味があるそうです。バードホールにナマケモノを放し飼いにしたいという発案から実に16年余り。やっとここで生まれ育つナマケモノに迎（むか）えられました。正に25年という時空を超えて。バードホールでのナマケモノの飼育という命のたすきを、それも、こんな高齢の母親がかなえてくれようとは。命の神秘さを改めて再確認させてくれた奇跡の一コマでした。

飼育第一班 松本 和人

～シロオリックスの新しい仲間、ビビ～

## シロオリックスの新しい仲間、ビビ

草原ゾーンで展示しているシロオリックスは、かつては、サハラ砂漠周辺の植物のまばらな半砂漠地帯に生息していましたが、角や食肉の為の乱獲、家畜との競合等により野生下では絶滅したと考えられています。



国内では、11園館67頭が飼育され、当園でも2001年より飼育を始めました。♂グランデ、♀ラザニアの2頭を飼育していて、今までに5頭の繁殖がありました。

しかし、ラザニアは今年で20才と高齢になり、繁殖も困難になってきていることから、多摩動物公園よりこの度(6月28日)若い♀の「ビビ」をお借りし、新しく仲間入りする運びとなりました。

移動当日の朝、多摩動物公園を出発し、昼ごろに当園に到着しました。獣舎への搬入作業もスムーズに行われ部屋に収容後は、直ぐに餌も食べ始めました。但



し、これから2週間は検疫(動物に病気がないかを確認すること)期間なので、部屋と屋外の限られた場所にしか出すことができませんでした。

検疫終了後、展示場に初めて出す時は何かトラブルが発生しても、すぐに対応できるよう休園日にトライします。初めての展示場なので、落ち着かない様子で、あちらこちらを探索していました。次第に慣れてきたようですが、問題は部屋への収容です。そこで、以前から飼育しているラザニアと同居展示を試すことにしました。この個体は大変おとなしい性格で、直ぐに仲良くなりました。ラザニアのおかげで、心配していた展示場への出入りもスムーズに。遠くにいてもラザニアが部屋に戻ろうとすると直ぐに戻ってきます。

実はラザニアの娘のペペは、ビビのお母さん。つまりビビにとっては、ラザニアは、おばあちゃんになるのです。

環境に少し慣れるまでは、ビビはラザニアと一緒に展示していきます。ラザニアも、ビビと一緒にいることで少し若返ったような気がします。

飼育第二班 足立 仁之



# ちばZOOフェスタ・2017

開催日：11月3日(祝金)・4日(土)・5日(日)  
場所：千葉市動物公園 中央広場(メイン会場)

動物ファンの、動物ファンによる、動物ファンのための、年に一度の動物文化祭「ちばZOOフェスタ2017」を開催いたします。ぜひ、お越しください。

## ① 好評！ガォ～！コンテスト 開催

ライオンの吠え声に挑戦。一番大きな声を出した人が優勝！  
優勝賞品ほか各賞あり、動物公園お楽しみグッズなど、  
お子さまにもご用意しています。

日時：11月3日(祝金) 13:00～14:00予定  
定員：30名  
受付：当日先着順 10:00～11:30



## ② 動物たちに大接近

飼育係が動物のそばまで連れて行ってくれる動物体験ツアー。  
あの人気動物に近づけるチャンス！

日時：11月4日(土)5日(日) 10:30および11:15  
定員：各日100名  
受付：当日先着順 整理券9:30分～配布



## ③ アニマルフェイスペイント

プロのアーティストがあなたの顔に可愛い動物のワンポイント！

日時：11月4日(土)5日(日) 10:00～、13:00～  
定員：各回60名  
受付：当日先着順 整理券30分前配布



## ④ 大人気！アニマルコスプレコンテスト

来たれ挑戦者!!ネコミミから着ぐるみまで動物コスプレを競おう!

日時：11月5日(日) 13:00～14:30(予定)  
受付：9:30～11:30  
賞品：優勝賞品、ほか各賞あり(おたのしみに)。



※11月5日(日)にアニマルコスプレ姿で  
来園された方は、なんと入園無料!

## ギャラリー部門

写真や各種クラフト作品の個展ブースが中央広場に並びます。  
作品販売もあり、年に一回ここではか手に入らない逸品も並び、  
当園の隠れた「オリジナルグッズ」となっています。



- シンガーソングライターのイダセイコさん、アコースティックユニットのkyat(キャット)さん出演決定
- 園内初!「バードショー」
- 市内中・高等学校による、動物をテーマにした「吹奏楽」
- 動物着ぐるみ達も園内に続々出没! など  
乞うご期待ください!



①～④の受付は当日、中央広場フェスタ本部で行います。  
内容は都合により変更となる場合があります。

# GO!GO! ボランティア!!

「見どころ7+」をどうぞよろしく



ご来園の皆さんは、もう「見どころ7+」を手に入れたでしょうか。これはわたしたち動物公園のボランティアが自主的に発行しているチラシで、通常、各ゲートと動物科学館1階ロビーに置いてあります。毎号、7種の動物の見どころと、動物の繁殖や季節の花などの情報を載せています。2008年冬の創刊で、今年の冬に出るのは第29号。最初は年4回発行し、がんばりすぎてちょっと疲れて休んだりしながら、今は年3回のペースで出すことができます。

これを発行しようと思った動機は(1)お客さまに、いわゆる「スター」の動物だけでなく目立たない地味な動物にも目を向けて、面白さやユニークな点に気づいていただきたい。(2)記事を書くことを通して、ボランティアが動物について学ぶ機会を作りたい。(3)園から頼まれた手伝いをするだけでなく、チラシを作って配るという、ボランティアの自主的な活動を創り出したい。この3点でした。

これを発行しようと思った動機は(1)お客さまに、いわゆる「スター」の動物だけでなく目立たない地味な動物にも目を向けて、面白さやユニークな点に気づいていただきたい。(2)記事を書くことを通して、ボランティアが動物について学ぶ機会を作りたい。(3)園から頼まれた手伝いをするだけでなく、チラシを作って配るという、ボランティアの自主的な活動を創り出したい。この3点でした。

多くのボランティアと動物公園職員の皆さんの協力を得て、9年にわたって発行を続けてこられたことに感慨をおぼえます。いつも好評のイラストは、二人のボランティアが手分けして描いています。記事は毎回いろいろな人が、飼育担当者さんに取材して書いています。飼育係の皆さんは、いつも本当に親切に取材の対応や原稿のチェックをしてくださり、力強くサポートしてくださっています。

これからもボランティアの「シロウト目線」を大切にしながら、「えっ、そうだったの?!」と知ってビックリの事柄を中心に、動物たちの面白さやかけがえのなさを皆さんに伝えていきたいと思います。どうぞご愛読ください。

金森 美智子

# おすすめ 森田民の 千葉ZOO

「ネズミ、パンダ……いえいえ、チンチラ」

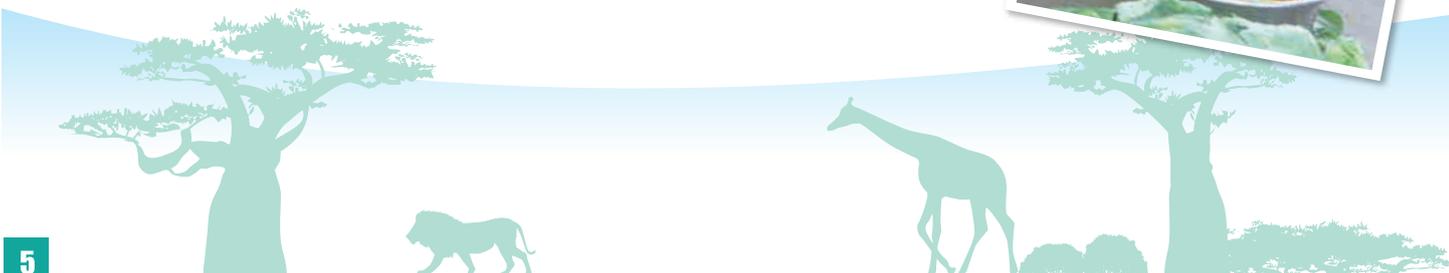
チンチラは齧<sup>げっし</sup>歯類です。「ああ、ネズミのなかま？」確かにそうなのですが、彼らは南米チリの固有種です。中南米の齧<sup>げっし</sup>歯類は他の大陸と長く隔てられて進化してきたので、わたしたちの身近なネズミやリスと一緒に扱うのはいささか大<sup>つか</sup>掘みすぎるかと思われます。当園ではカピバラ・テンジクネズミなどもこの中南米産齧<sup>げっし</sup>歯類に属します。

さらにチンチラの特異さを示すのは、彼らの食べ方です。写真では薄切りとはいへ、かなり大きなイモを片手で持っています。ヒトを含む霊長類は親指が他の指と向き合うことでものを握めますが、チンチラの指はすべて同じ向きです。彼らの場合、手首に二つの隆起があって、それらと指とでものを挟みます。これはレッサーパンダなどが手首の骨を活かして竹などを片手で持てるのと似たような仕組みと言えます(※)。



子ども動物園の一角の小動物チンチラにも進化の歴史や生態の秘密が詰まっています。御紹介した他の動物とも比較してお楽しみください。

※細かくは種ごとに異なる仕組みがあります。



# 楽しく学べる 動物公園をめざして

子どもたちと、先生方と。  
～この夏の取り組みを振り返って～

今年の夏休みも小学生対象の「サマースクール」や自由研究に役立つ「ワークショップ」、小中学校の教員対象の「動物公園講座」などが開催されました。以下、簡単に御紹介します。

## 【サマースクール】



動物の飼育体験をとおして動物の生態を理解してもらうことをねらいに、開園以来30年以上続けている人気イベントで、117名の小学生が参加しました。

当日は、獣舎の清掃やエサづくり、エサやりなど飼育員の仕事を実際に体験し、低学年は観察シートを使った動物の観察、中・高学年は「動物の食事」をテーマとしたクイズや飼育員の解説、実験や体感によって動物に関する知識や関心を深めていたようです。

子どもたちにとっては、日頃体験できない充実した一日を過ごしていたようで、楽しい夏休みの思い出の1ページになってもらえるよう来年も頑張ります。

## 【教員のための動物公園講座】

全3講座(小動物の飼い方・骨格標本から学ぶ・国語の教科書に出てくる動物についての解説)を開催し、延べ125名が参加しました。



本年度からの新講座「骨格標本から学ぶ」では、ライオン・ウマ・ニホンザルの頭骨標本から歯や顎の形状と食べ方の関係を学び、実際の動物たちの食事も観察しました。午後は鶏の手羽先で骨格標本を作り、ヒトなどの前肢と比較し相同器官について研修しました。

今後も小中学校の先生方と連携し、授業で活かせる教材開発や講座を企画し、子どもたちが興味を持って動物の不思議や魅力について楽しく学べる動物公園を目指して努力してまいります。



教育コーディネーター 鷗澤 和生

# 守ろう! 千葉のカメ ニホンイシガメ



今年度から、千葉県ニホンイシガメ保護対策協議会との協力事業としてニホンイシガメの保護飼育をスタートしました。ニホンイシガメは日本

にしかない固有種で、外来種のアライグマに食べられる、クサガメと雑種ができてしまう、河川改修で棲める川がなくなってしまうなど、いろいろな事情により絶滅が心配されています。そこで当園では、現地にいるイシガメを保護して飼育しており、現在は、千葉市内に生息するイシガメと、南房総市に生息するイシガメを飼育しています。できれば飼育下で繁殖させ、元いた川がイシガメの生息に適した川になってから自然に返したいと考えています。



地味で小さなカメですが、野生での生態を参考に広いスペースで飼育すると、いろいろな側面を見せてくれます。野生のイシガメの話参考にミニトマトを育てて与えてみたら、奪い合うようにして食べていました。バナナやリンゴも人気です。意外なほど陸上にいる時間が長く、居心地のいい場所を探してはのんびりとくつろいでいたり、うろうろと探索したりしています。川の中だけでなく、多様な環境を利用して生活していることがうかがえます。

イシガメもウミガメのように土に穴を掘って卵を産み、掘った穴を埋め戻してしまうため、毎日土を掘り返して卵を探す、という作業をしていましたが、7月15日に、南房総市産のイシガメが10個の卵を産みました。カメの卵は上下が変わると死んでしまうため、ひっくり返さないよう慎重に回収し、容器に収容しました。順調にいけば、9月にはかわいい子ガメが見られるはずですよ。



イシガメの飼育は子ども動物園のヤギ・ヒツジ広場内で行っています。ぜひ、様子を見に来てください。

(ニホンイシガメ保護対策事業は、子ども動物園受託事業者・自然教育研究センターが行っています)

自然教育研究センター 青山 正志